



2020年1月30日

株式会社岩手銀行
いわぎん事業創造キャピタル株式会社

「いわぎん農業法人投資事業有限責任組合」による投資について

株式会社岩手銀行（頭取 田口幸雄）と、いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 稲垣秀悦）は、株式会社日本政策金融公庫と共同で組成した「いわぎん農業法人投資事業有限責任組合」の投資先として、畜産業（和牛繁殖）を主業としている株式会社重次郎（本社：岩手県岩手郡雫石町、代表取締役社長 中屋敷敏晃）に出資を行うことを決定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

中屋敷社長は盛岡市内のホテルに7年間勤務した後、2004年に母牛を1頭購入し和牛繁殖事業を個人事業主として創業。その後は徐々に母牛を増加させ、株式会社重次郎への法人化を経て、現在では180頭規模の母牛を繁殖するまで規模を拡大する一方、ジャージー牛と黒毛和種の交配種である「ジャー黒牛」を生産する等ユニークな肥育経営を取り入れています。また、中屋敷社長がホテルマンとして培ったビジネス感覚や視点で新たな畜産経営を実践し、持続可能な畜産業の実現を目指すことは、「いわぎんグループSDGs宣言」の趣旨に合致するとともに、今後の事業成長が期待できることから、出資を決定いたしました。

記

1. 投資決定先の概要

企業名	株式会社 重次郎
代表者	代表取締役社長 中屋敷 敏晃
本社所在地	岩手県岩手郡雫石町上野新里5番地4
設立	2013年4月
事業内容	畜産業（和牛繁殖）
投資額・方法	4,000万円・無議決権優先配当株式引受
企業の特徴	当社は、早期離乳哺育技術等により、岩手県目標（380日）を上回る平均分娩間隔を実現することで、効率的な和牛繁殖経営を実現する一方、ユニークなジャー黒牛（ジャージー種と黒毛和種の交雑牛）の生産を行っている。ジャー黒牛の生育上の課題を解決しつつ、当社独自の美味しい牛肉づくりにチャレンジし、これまでに飲食店からのオーダーに基づき5頭のジャー黒牛を出荷している。



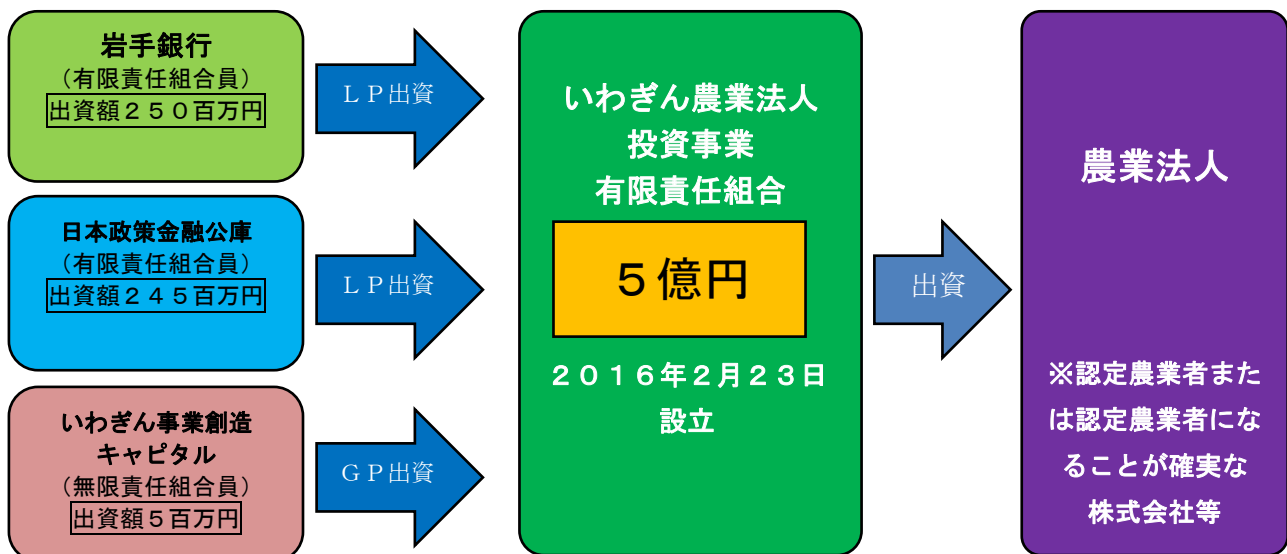
IWATE BANK NEWS LETTER



2. ファンドの概要

名 称	いわぎん農業法人投資事業有限責任組合
設 立 日	2016年2月23日
ファンド規模	5億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社岩手銀行 株式会社日本政策金融公庫
運 営 期 間	約15年
投 資 対 象	岩手銀行営業エリア内の認定農業者または認定農業者として認定を受けることが確実な農業法人で、株式会社（特例有限会社を含む）形態の組織

3. ファンドのスキーム図



○ 「SDGs」について

SDGsは Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された国際社会全体で取り組むべき目標です。

2030年を目標年として、「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」等、国際社会共通の17のゴールとゴールごとに設定された169のターゲット（個別目標）から構成されています。

以 上

<本件に関するお問合せ先>

岩手銀行法人戦略部 齋藤・吉田 TEL：019-624-7016
いわぎん事業創造キャピタル 高橋 TEL：019-621-1470

